



地面設置用スピーカー

# GS Series

GSF3, GSF6, GSB8, GSB12

## インストールガイド

このたびは、JBL PROFESSIONAL「GS Series」をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みになり、内容をよくご理解されたうえで正しくお使いください。

### 目次

安全上のご注意	2	GSB8、GSB12 サブウーファー	5
GSF3、GSF6 フルレンジスピーカー	3	梱包内容の確認	5
梱包内容の確認	3	各部の名称	5
各部の名称	3	ケーブルについて	5
ケーブルについて	3	ベースプレート	6
出力トランスの設定	4	地中に設置する	7
設置	4	仕様	8
スピーカーの照準角度と排水について	4		

## 安全上のご注意

取扱説明書には、お使いになる方や他の方への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。以下の注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。

注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。

**警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

**注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

### 警告

- 分解や改造は行わないでください。お客様が保守できる部品は、内部にはありません。分解や改造は保証期間内でも対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- 煙が出る、異臭がする、異物が入った、破損した等の異常が起きた時は、ただちにケーブルを外して修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- 取付工事は建築関連法に則り、技術と経験を持った専門業者が行ってください。また、取り付けの際は以下の点に注意してください。
  - ・ 平坦かつ厚さが均一で重量に耐えられる箇所に取り付けてください。強度が不十分な場合には落下事故などの原因となります。取り付け場所の選定には十分注意し、補強作業を施して安全を確認した上で取り付けてください。
  - ・ スピーカー本体に設置状況に応じたワイヤーを通しておくと、落下防止対策を十分に施してください。
  - ・ 振動する場所、油の付着しやすい場所、氷結、積雪の激しい場所、風呂・シャワー室など湿気が多い場所やほこりの多い場所には設置しないでください。金具の劣化による落下や火災の原因となります。
- スピーカーを水中に沈めないでください。火災や感電の原因となります。
- 可燃性ガスが発生する場所で使用しないでください。爆発する恐れがあり、危険です。
- 配線は正しく行ってください。誤配線によるショートなどは火災の原因となります。
- 過大入力を加えないでください。また、長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となり危険です。
- 接続ケーブル類が傷んだら（芯線の露出、断線など）交換してください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

### 注意

- それぞれのスピーカーの重量を確認し、開梱や持ち運びの際にけがをしないよう注意してください。
- 万一、落としたり破損が生じた場合は、取り付けずに修理を依頼してください。そのまま取り付けると、火災や落下の原因となることがあります。
- 付属品などの金属のエッジでけがをすることがあります。十分気をつけてください。
- ねじなどの固定部位の締め付けはしっかり行ってください。部品の落下などでけがや器物破損の原因となります。
- 取り付け部が劣化すると、落下などの原因となります。定期的に点検をしてください。
- 配線はパワーアンプの電源を切ってから正しく行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショートなどは火災の原因となります。
- パワーアンプの電源を入れる前には音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因になることがあります。
- 廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康に被害を損ねたり火災などの原因となります。

# GSF3、GSF6 フルレンジスピーカー



## 警告

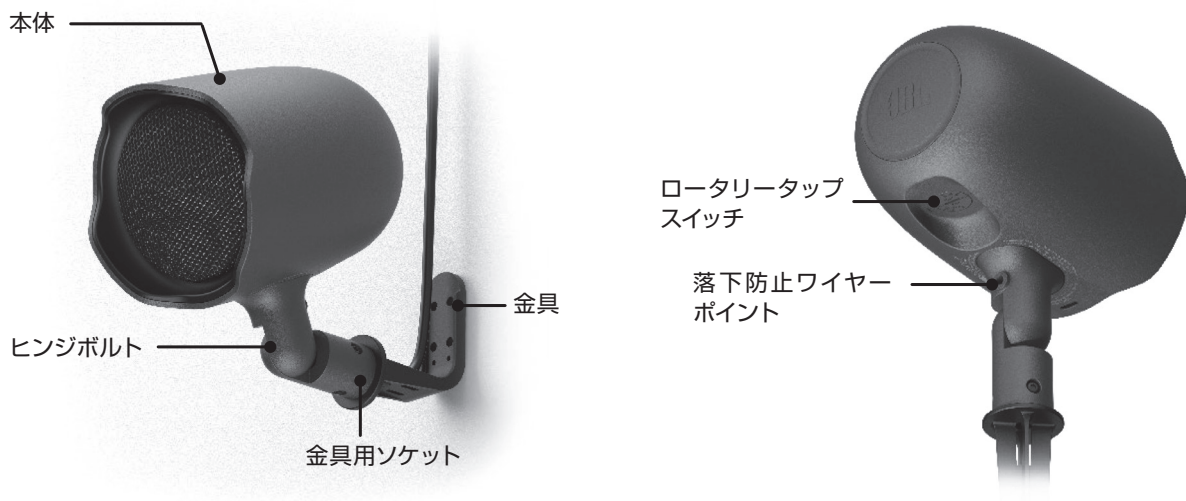
設置工事は建築関連法に則り、技術と経験を持った専門業者が行ってください。

## 梱包内容の確認

パッケージに次の物が入っていることを確認してください。

- 本体× 2
- L字金具× 2
- ステーキ（杭）金具× 2
- 金具固定ねじ× 8
- 六角レンチ 3mm× 1、4mm× 1
- ジェル入りワイヤーナットコネクタ× 4

## 各部の名称



## ケーブルについて

GSF スピーカー本体には、長さ 1 メートルの先バラケーブルが付いています。

- 極性：赤いケーブルは+（プラス）、黒いケーブルは-（マイナス）
- ケーブルゲージ：18AWG(1mm<sup>2</sup>)
- ケーブルジャケット：直径 5mm(+0/ - 0.5mm)
- 接続：設置環境に最適なワイヤーナットまたはコネクタを使用してください。
- 配線：ケーブルはソケットから金具の内部を通せます。



## 出カトランスの設定

システムの接続状況に合わせて本体下部のロータリータップスイッチを設定してください。

	GSF3	GSF6
ロー・インピーダンス / ダイレクト接続	8 Ω	8 Ω
100V ハイ・インピーダンス接続	15W、7.5W	30W、15W
70V ハイ・インピーダンス接続	15W、7.5W、3.75W	30W、15W、7.5W



## 設置

設置には、ステーキ（杭）金具とL字金具のうち設置要件に該当するものを使用してください。

本体底部のソケットに、金具を取り付けてください。ソケットに取り付けるための金具固定ねじが付属しています。付属の3mm六角レンチを使用して3本の金具固定ねじを締め、本体にしっかりと固定します。

**備考** 金具固定ねじ仕様:【GSF3】M4×0.7～5mm、3mm六角ドライブ、【GSF6】M4×0.7～9mm、3mm六角ドライブ

ステーキ（杭）金具を使用する場合は、金具を地面に押し込みます。

L字金具の場合は、金具を水平面（デッキや手すりなど）または垂直面（建物の側面や柱など）にしっかりと取り付けます。取り付ける側の材質や特性に応じて、適切なねじ等を使用してください。高所に取り付ける場合は、必ず落下防止ワイヤーポイントにワイヤーを取り付け、頑丈な溝形鋼などにつないでください。

- 注意**
- 高所に取り付ける場合は必ず落下防止ワイヤーを取り付けてください。
  - 落下防止ワイヤーは、スピーカーの重量や設置状況を考慮して適切なものをご用意ください。ワイヤーが長過ぎると落下の際にかかる衝撃が大きくなり、ワイヤーが破損する恐れがあります。



落下防止ワイヤーポイント



## スピーカーの照準角度と排水について

排水のため、スピーカー本体を少し下向きに設置することをお勧めします。

スピーカーを上向きに設置した場合でも、スピーカー底部の排水穴から排水できます。最大 30°までの照準角度でドライバー部にたまる水を排出できます。

垂直方向の照準を変更するには、付属の 4mm 六角レンチを使用してヒンジボルトを緩め、角度を決めて締め直します。

**注意** 上向きの照準角度が 30°を超えると、ドライバー部に水がたまり、ダメージとなる可能性があります。

ヒンジボルト



**注意** 地面にステーキ（杭）金具をさしたままスピーカーの水平方向の向きを変えようとすると、スピーカーの損傷や破損となる可能性があります。杭を地面から完全に引き抜き、新しい照準角度で地面にさしなおすか、3本の金具固定ねじを緩めて角度を調整してください。

L字金具を固定したままスピーカーを回転させないでください。必ず3本の金具固定ねじを緩めて調整してください。破損の原因となります。

# GSB8、GSB12 サブウーファー



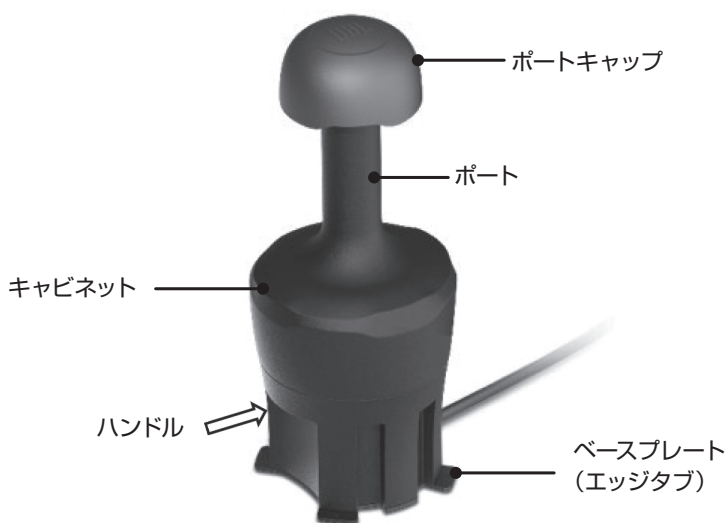
**警告** 設置工事は建築関連法に則り、技術と経験を持った専門業者が行ってください。

## 梱包内容の確認

パッケージに次の物が入っていることを確認してください。

- 本体× 1
- ベースプレート× 1
- ベースプレート固定ねじ× 8
- ジェル入りワイヤーナットコネクター× 7

## 各部の名称



## ケーブルについて

GSB スピーカー本体には、長さ 1 メートルの 7 芯先バラケーブルが付いています。

- 接続：設置環境に最適なワイヤナットまたはコネクターを使用してください。



- 注意：他のケーブルとショートしないように、使用しないケーブルは切断及び絶縁してください
- 一般的に、配線は設置者が用意する防水ジャンクションボックス内で保護された接続が行われます。ケーブルは電線被覆の直径に適切なサイズの防水継手を介してジャンクションボックスに入ります。配線は必ず規定に従って行ってください。

- ケーブルの配色
  - ロー・インピーダンス (6 Ω) : 黒 = - (マイナス)、赤 = + (プラス)
  - ハイ・インピーダンス (70V or 100V 分配システム)

ワイヤリング・チャート  
GSB8

Cable Wire Color	ロー・インピーダンス (6 Ω)	ハイ・インピーダンス (70V/100V)
青	N/C	青と黒を短絡
黒	From Amp - (negative)	
黒に白のストライプ	N/C	From Amp - (negative)
グレー	N/C	25W @ 70V, 50W @ 100V
緑	N/C	50W @ 70V, 100W @ 100V
黄色	N/C	100W @ 70V, N/C @ 100V
赤	From Amp + (positive)	N/C

N/C = 接続なし。切断し、絶縁してまとめてください。

## GSB12

Cable Wire Color	ロー・インピーダンス (6 Ω)	ハイ・インピーダンス (70V/100V)
青	N/C	青と黒を短絡
黒	From Amp - (negative)	
黒に白のストライプ	N/C	From Amp - (negative)
グレー	N/C	50W @ 70V、100W @ 100V
緑	N/C	100W @ 70V、200W @ 100V
黄色	N/C	200W @ 70V、N/C @ 100V
赤	From Amp + (positive)	N/C

N/C = 接続なし。切断し、絶縁してまとめてください。

- ・ ハイ・インピーダンスシステム (70V/100V) の場合は、青と黒を短絡し、この接点を絶縁します。
- ・ コモン (アンプからのマイナス出力) = 黒に白のストライプに接続。
- ・ GSB8 : ポジティブ (アンプからのプラス出力) をご使用になるケーブルに接続してください。
  - ・ グレー = 25W@70V or 50W@100V
  - ・ 緑 = 50W@70V or 100W@100V
  - ・ 黄色 = 100W@70V
- ・ GSB12 : ポジティブ (アンプからのプラス出力) をご使用になるケーブルに接続してください。
  - ・ グレー = 50W@70V or 100W@100V
  - ・ 緑 = 100W@70V or 200W@100V
  - ・ 黄色 = 200W@70V
- ・ ワイヤゲージ: 14AWG (約 1.6mm<sup>2</sup>)、UL1569 です。ケーブルジャケットの直径は 11mm です。

## ベースプレート

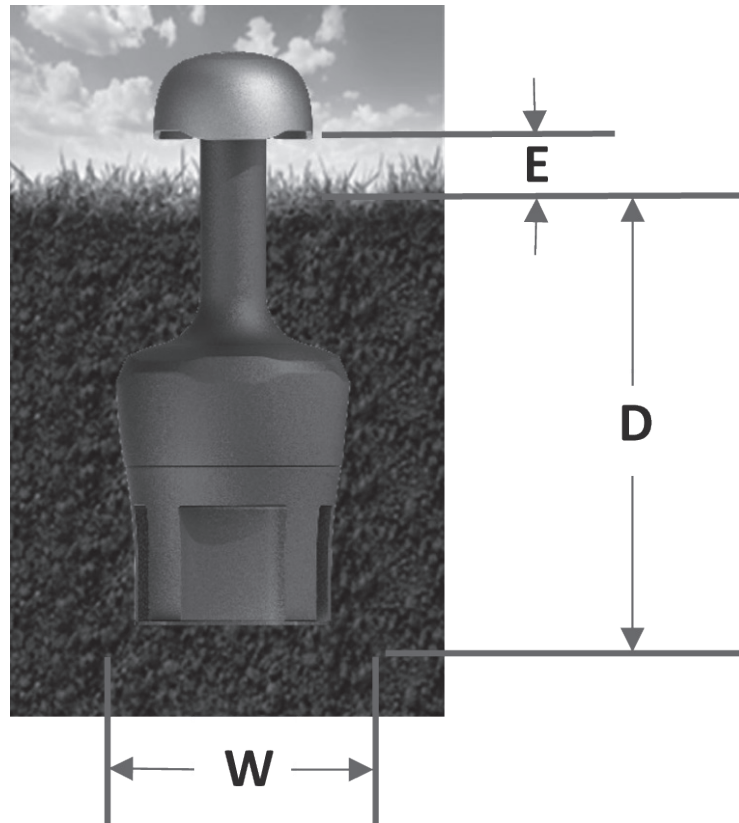
GSB サブウーファースは、付属のベースプレートの有無にかかわらず設置できますが、ベースプレートを取り付けるとそのエッジタブにより、安全性と安定性が向上します。地中に設置した場合にはタブにより本体を地面から引き抜くことがより困難になります。さらに、タブを杭やボルトで固定することもできます (穴直径 8.5mm)。デッキまたはその他の水平面に固定設置することも可能です。

ベースプレートの取り付けは、付属のベースプレート固定ねじ (4 mm× 20 mmプラスねじ) 8 本を使用してください。





## 地中に設置する



- 場所：溜まった水が浸水せず、排水が良好な場所に設置してください。
- 地上高さ [E]：地面からポートキャップの底部までは、最低 100mm とってください。必要に応じて（例えば、深い降雪が見込まれる場合など）長くしてください。
- 穴の大きさ：キャビネットの側面と底面に約 76mm の隙間を設け、地上高さ [E] 100mm の条件で、下記のガイドラインを示します。状況に応じて、必要なクリアランスを調整してください。
  - GSB8 の穴：幅 [W] = 465mm、深さ [D] = 630mm
  - GSB12 の穴：幅 [W] = 560mm、深さ [D] = 660mm

※本体をコンクリートブロックに取り付ける場合や幅に余分なスペースが必要な場合は、穴の大きさを適宜調整してください。
- ケーブル配線の計画：地域の規制規定に従ってケーブル配線と配線接続位置を計画します。ケーブルがキャビネットから出る場所（グラウンドナットの部分）で強く曲げず、曲がりか緩やかになるようにしてください。多くの地域では、設置業者が提供する防水ジャンクションボックスにスピーカーケーブルを配線するため、深さ 100 ~ 150mm の溝を掘るのが一般的ですが、コードには別の構成が必要な場合や、造園のためのコードが必要になる場合があります。状況に合わせて配線の計画をしてください。
- 下地の準備：本体の下に、適度な隙間があり排水性の良い下地を準備します。砂利を置くなど、庭の排水の原則を利用して、過度な滞留水の蓄積を排除します。
- オプションのライナー：本機は高い耐水性を備えていますが、設置場所が許可する場合は、追加の防水ライナーを取り付けることをお勧めします。これにより、キャビネットを地下水から保護できます。
- 地中に設置する：キャビネットの側面にある 2 つのへこみ（ハンドル）が、本体を地面に降ろす際に役立ちます。
- 深さの調整：本体が水平になり、ポートキャップの底部が埋めた後の地面より少なくとも 100mm 上になるように、必要に応じて深さを微調整します。
- 配線：P.5「ケーブルについて」を参照し、適宜配線接続を行います。
- 埋め戻し：本体の周囲を埋め戻します。オプションのライナーを使用する場合は、ガタつかないようにしてください。多くの場合、埋め戻し材を数日間放置して安定させてから、さらに追加して仕上げすることをお勧めします。本体が安定して設置されていることを確認してください。

# 仕様

	GSF3	GSF6
周波数レンジ( - 10dB)	74Hz ~ 20kHz	65Hz ~ 20kHz
カバレッジ角	90°	70°
許容入力(プログラム / ピンク)*	60W/30W	100W/50W
感度	82dB SPL(120Hz ~ 8kHz)	87dB SPL(300Hz ~ 12kHz)
最大音圧レベル	103dB SPL	110dB SPL
公称インピーダンス	8 Ω	8 Ω
トランス・タップ	70V	15W、7.5W、3.8W
	100V	15W、7.5W
ドライバー構成	LF	3 インチ (76mm)
	HF	0.8 インチ (20mm)
入力	先バラケーブル	先バラケーブル
エンクロージャー	ポリカーボネイト +ABS、 緑 (-GN) またはベージュ (-TN)	ポリカーボネイト +ABS、 緑 (-GN) またはベージュ (-TN)
寸法 (W × H × D)	132 × 430 × 167mm( 除突起部 )	218 × 544 × 293mm( 除突起部 )
質量	1.7kg	3.5kg

※ 2 時間、ピンクノイズ : IEC/ クレストファクター 6dB

	GSB8	GSB12
周波数レンジ( - 10dB)	35Hz ~ 130Hz	30Hz ~ 120Hz
許容入力(プログラム / ピンク)*	500W/250W	900W/450W
感度	84dB SPL(43Hz ~ 110Hz)	85.5dB SPL(40Hz ~ 105Hz)
最大音圧レベル	114dB SPL	118dB SPL
公称インピーダンス	6 Ω	6 Ω
トランス・タップ	70V	100W、50W、25W
	100V	100W、50W
ドライバー	8 インチ (203mm)	12 インチ (305mm)
入力	先バラケーブル	先バラケーブル
エンクロージャー	ポリエチレン、 緑 (-GN) またはベージュ (-TN)	ポリエチレン、 緑 (-GN) またはベージュ (-TN)
寸法 (φ × H)	311 × 768mm( 除突起部 )	400 × 842mm( 除突起部 )
質量	9.3kg	16.2kg

※ 2 時間、ピンクノイズ : IEC/ クレストファクター 6dB

●商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。●掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。●記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。



<https://www.hibino.co.jp/>  
E-mail: [marketing@hibino.co.jp](mailto:marketing@hibino.co.jp)

ヒビノ株式会社 ヒビノマーケティング Div.

営業部  
〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70  
TEL: 03-5419-1550 FAX: 03-5419-1565  
札幌オフィス  
〒063-0813 北海道札幌市西区琴似三条1-1-20  
TEL: 011-640-6770 FAX: 011-640-6776

大阪ブランチ  
〒564-0051 大阪府吹田市豊津町18-8  
TEL: 06-6339-3890 FAX: 06-6339-3891  
名古屋オフィス  
〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南3-4-26  
TEL: 052-589-2712 FAX: 052-589-2719

福岡ブランチ  
〒812-0041 福岡県福岡市博多区吉塚4-14-6  
TEL: 092-611-5500 FAX: 092-611-5509